

メッセージ 6

エペソ人への手紙の中で啓示されているように、
キリストのからだの実際のために、ミングリングされた霊の中で生きる

(3)

聖書：エペソ4:3-4, 23-24 . 5:18-21 . 6:17-18

. わたしたちは、更新する霊をわたしたちの再生された霊とミングリングさせ、わたしたちの思いの霊とならせなければなりません。それによってわたしたちは日々、新しくされて、新エルサレムと同じように新しくなることができます。それは、新しい人としてのキリストのからだの実際のためです テトス3:5 . エペソ4:23-24 . コリント4:16 . コロサイ3:10-11 :

A . わたしたちのミングリングされた霊は、わたしたちの思いの中に広がって、わたしたちの思いを征服し、占有し、占領し、こうしてわたしたちの思いの霊とならなければなりません。ミングリングされた霊がわたしたちの思いに浸み込み、浸透し、所有すればするほど、さらにわたしたちはキリストの思いをわたしたちの思いとならせます ピリピ2:5 . エペソ4:23 . コリント2:16。

B . わたしたちの思いの霊の中で新しくされるとは、聖書の教えと聖霊の照らしによって、人生の事物に関するすべての古い観念を取り除き、再び新しくされることです。この新しくされることは、日々わたしたちが霊を活用して祈り、御言を読むことによって遂行されます 詩119:105, 130 . テモテ3:15-17 . 申17:18-20。

C . わたしたちが思いの霊の中で新しくされることは、日々わたしたちがキリストのかたちへと造り変えられるためです。このことは、わたしたちの外なる人がわたしたちの環境の中の苦難によって消耗させられて、わたしたちの内なる人が復活の命である霊なるキリストの新鮮な供給によって新しくされることを通してです ローマ12:2 . コリント3:18 . 4:16。

D . わたしたちは、思いのむなしさにしたがって生きるべきではなく、思いの霊にしたがって生きるべきです。これが、団体の一人の新しい人の日常生活のかぎであり、神の特性、キリストの香り、その霊の一で満たされた召会生活を持つ秘訣です エペソ4:3-4, 17-18, 23-24。

. わたしたちは、わたしたちを美しくし、花嫁を備え、わたしたちの霊とミングリングされているその霊で満たされなければなりません。それによってわたしたちは備えをし、キリストの栄光の召会、彼の美しい花嫁、神の美しさの家となって、神の表現となります 5:18, 26-27 . イザヤ60:7, 19 . 62:3 . 創1:26 :

A . わたしたちは霊の中で、わたしたちを美しくするその霊としてのキリストで満たされて、神の全豊満へと至らなければなりません エペソ5:18 . 3:19 :

1 . 体の中で酒に酔うことは、わたしたちを放蕩させます。しかし、霊の中で満たされることは、語ること、歌うこと、朗詠すること、神に感謝をささげること、互

いに服従し合うことにおいて、わたしたちにキリストをあふれ流れさせます
5:18-21。

2. この内側の満たしから、服従、愛、従順、関心、そして正当なクリスチャン生活、召会生活、家庭生活、社会生活の中のその他すべての美德が出てきます。それはキリストに彼のからだの中で表現を得させます。それには、彼の神性の栄光と彼の人性の美しさがあります 5:22 6:9. 参照、出28:2。

B. わたしたちは、わたしたちの霊の中の、命を与える、語りかける霊としてのキリストによって美しくされなければなりません。命を与える霊である主のわたしたちの内側での語りかけを通して、わたしたちは彼の栄光の召会になりつつあります
エペソ5:26-27. 啓2:7:

1. 主の回復における主の主要な働きは、彼の栄光の花嫁を備えることです。花嫁の美しさは、キリストご自身から来ます。キリストは、召会の中に造り込まれており、また召会を通して表現されます 19:7-9. 参照、イザヤ28:5. 詩27:4。
2. 召会は、聖別の過程を通して美しくされつつあります。これは、命を与える霊としてのキリストが、彼の言葉の中の水の洗いによってわたしたちを清めることによります エペソ5:26:

a. これが示していることは、キリストの言葉の中には、命の水としてのその霊があるということです。彼がわたしたちに語る言葉は、霊と命です ヨハネ6:63。

b. エペソ第5章26節で「言葉」と訳されているギリシャ語は、「ロゴス」(logos)、恒常的な言葉ではなく、「レーマ」(rhema)であり、それは即時的な言葉、主が今わたしたちに語る言葉を意味します。

c. キリストの語りかけは、その霊です。彼の語りかけは、命を与える霊の臨在そのものです ヨハネ6:63. エペソ6:17。

d. 命を与える霊としての内住のキリストは、即時的な、現在の、生ける言葉を常に語っており、新陳代謝的に古いものを清め去って、それを新しいもので置き換え、内側の造り変えを生み出します。

3. そのような洗う過程を通して、わたしたちはキリストで浸透され、またキリストによって美しくされて、彼の聖なる、美しい、神を表現する花嫁、すなわち、傷や不完全さのない花嫁となります 啓19:7. 参照、雅6:13. 8:13-14。

. わたしたちは、わたしたちの霊とミングリングされている殺す霊を経験しなければなりません。それによって、神に敵対するわたしたちの内側のすべてのものは殺され、わたしたちはその霊の神聖な命の中で、サタン、罪、死を支配し、神に管理していただきます エペソ6:17-18. ローマ5:17. 創1:26:

A. エペソ第5章では、言葉は養いのためであり、花嫁を美しくします。しかしエペソ第6章では、言葉は殺すためであり、団体の戦士としての召会が霊的戦いに携わることができるようにします 10-18節。

B. わたしたちは、すべての祈りの手段によって神の言葉を受け取り、「どんな時にも

霊の中で祈」らなければなりません 17-18節：

- 1 . わたしたちは、生きた方法で神の言葉を受け取る必要があります。すなわち、その霊としての言葉を受け取る必要があります。そのとき、その霊は殺す剣となって、わたしたちの内側のすべての「病原菌」と空中の悪霊を殺します。それによってわたしたちは、健康なからだの生活、健康な召会生活を生きることができません。
 - 2 . その霊としての言葉が殺す剣となることがなければ、わたしたちが長年にわたって召会生活の中に保たれることはできません。
 - 3 . わたしたちが霊を活用して、神の言葉を祈り、また神の言葉を用いて祈るとき、彼の言葉はわたしたちの中の敵を殺し、わたしたちの内側の消極的な要素、すなわち、憎しみ、嫉妬、高ぶり、疑いなどを殺します。わたしたちが御言葉を祈り読みするとき、最終的に、自己、すなわち、すべてのうちで最も悪い敵、からだの敵は、死に渡され、キリストがわたしたちの全存在において勝利を得ます。
- わたしたちはキリストのからだの実際のために、ミングリングされた霊の中で生きなければなりません。それによって主は、「失われた」キリストのからだと、「軽んじられた」キリストのからだの一とを回復することができます。エペソ人への手紙の中で啓示されているように、ミングリングされた霊の中で生きることと、からだの唯一の一の中で生きることが、主の回復の中に守られることです ヨハネ4:24 . エペソ4:3-4, 23。

©2006 Living Stream Ministry